

学生のみなさんへ

昨年から今年にかけて、新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、私たちの日常を一変させました。学生の皆さんにはキャンパスでの出会いや交流の機会などが大きく制約され、多くの不便をおかけしています。

昨今の感染状況を踏まえますと、4月からも当面は、キャンパスライフに関する自粛をお願いせざるを得ません。皆さんに、通常の大学生活を提供できないことに、私たち教職員も残念な思いでいっぱいです。大学の対応をご理解いただき、ご協力をお願いする次第です。

さて、今、島根県では少子高齢化が進行し、人口の減少が続いています。地域の活性化、地域産業の振興、IターンやUターンを含む定住人口の拡大が、大きな課題となっています。島根県立大学も、島根県の公立大学として、県内高校生の入学を増やし、県内就職を支援することで「島根創生」に貢献したいと考えています。県内出身、県外出身にかかわらず、すべての学生の皆さんが、島根の課題に目を向け、グローバルな視点から探求されることを期待します。

新型コロナウイルス感染症がいまだに収束の兆しが見えず、厳しい状況ではありますが、力を合わせてこの難局を乗り越えていきたいと思えます。教職員も全力でサポートします。学生の皆さんには、手洗い、うがいなど、十分な予防措置をお願いするとともに、感染の危機をさけるようくれぐれも慎重な行動をお願いします。

令和3年4月2日

島根県立大学学長

島根県立大学短期大学部学長

清原 正義